

会計	2月補正予算(概算)	23年度2月現計
一般会計	△146億2,200万	4,950億9,500万
特別会計	15億8,500万	160億900万
企業会計	3億2,000万	292億4,100万
計	△127億1,700万	5,403億4,500万

人件費の削減分や、不用額分(未執行)のマイナスです。

2月補正予算及び
平成24年度当初予算

2月議会報告(概要)

細川かをり県政報告

会計	24年度当初予算
一般会計	4,768億8,150万
特別会計	130億7,101万
企業会計	303億6,417万
計	5,203億1,699万

一般会計の収入は、県税等
自主財源が43%、42.5%が
国からくる交付税・支出金、
14.5%が県債(借金)です。
(原発収入は255億円見込み)
支出は、25%が人件費、投資
的経費は16.9%、18.6%が公債
費(返済金)です。

新規や拡充の主要事業

- 【防災】原子力災害制圧道路整備、モニタリングポスト増設、克雪対策促進
- 【貿易】福井貿易促進機構運営、アジアビジネスバックアップ、港湾物流拡大
- 【産業】伝統的工芸品発信力強化、炭素繊維複合材量産化、若者技能者能力アップ支援、
- 【観光】観光まちなみ魅力アップ、関東圏等からの誘客促進、中心市街地店舗集積支援、
- 中国語教育推進、幼児教育推進、中学校英数学力向上、競技力向上対策、
- サービス付き高齢者向け住宅普及促進、障がい者等就業体験支援
- 福井県産米販売強化、鳥獣害のない里づくり推進、地場産給食推進
- 中山間ピコ水力発電活用実証、住宅用太陽光発電設備・蓄電池導入促進
- 子育てしやすい働き方応援プロジェクト、次世代女性グループ等育成

【教育】

【福祉】

【食と農】

【新エネ】

【女性】

【土木継続事業】は、丹南地域総合公園(吉野地区26年度完成)・ホノケ山トンネル整備

戸谷片屋線(県分24年度完成)などがあります

抜粋です



繰り上げ償還(借金返済!)

福井県の借金は、道路整備など
社会資本整備で増えてきていまし
た。
四十年前に一千億円であったも
のが、五年前には八千億円台に上
り、現在は、八千八百七億円です。
(臨時財政対策債を含みます)
そこで、2月補正予算から三年
間で一九〇億円の「繰り上げ償還
(返済)」を行います。今後予想さ
れる北陸新幹線新線着工に伴う地
元負担金、福井国体、ダム工事な
どに備えます。

あとがき

○早いもので、県議になり一年が過ぎようとし
ています。「光陰矢の如し」

○私ごとですが、先日、子供たちが進学や就職
でパタパタと巣立ちました。「子育て介護」が
ひと段落し、寂しい反面、ますます仕事に専念
・・・つと、それでも家事は毎日ですね。

○昨年、「私立幼稚園などの事務負担が大きい」
など、多忙化の現状を指摘しました。「現状調査
して、提出時期を変えるなどの改善をしました」
と担当課から報告がありました。少しでもお役
に立てたなら幸いです。

○新年度予算には、自分が力を入れていたこと
が盛り込まれており、嬉しく思っております。
中でも直接現場の方と一緒に描いた事業は格別
です。市議会議員だった時からテーマとして
いた仕事のひとつが「伝統工芸品の販路拡大」
だったのですが、今回はそれをさらにパワーア
ップ! 福井の「ものづくり技術」で「商品開
発&販売」を考えている企業を福井に引っ張っ
てしようと猛アタック中です。

○新年度は「産業常任委員会」に所属します。
産業支援や農林水産業を所管します。「福井の
PRは「望むところ」! また、農林業の振興
に、女性の声の反映が必要だと思っています。
しっかりと勉強して力を尽くします。

4月13日(金)

午後 7時30分～
場所 西庄境町 21-7-1
「南中山公民館」

4月19日(木)

午後 7時30分～
場所 池田町藪田 5-1
「能楽の里文化交流会館」

4月24日(火)

午後 7時30分～
場所 本保町 19-6
「吉野公民館」

県政報告会のご案内

出前講座

「北陸新幹線と
並行在来線」

県担当の方に今後のことを伺
います。新幹線や第3セクター
での運営となる在来線につい
て、一緒に学びましょう!

4月12日(木)

午後 7時00分～
場所 村国 1-2-11
「細川かをり事務所」

車でお越しの方は、立正佼成会駐車
場南側にお止めください。

細川かをり県政報告 H24.4

発行: 福井県議会 無所属議員

細川かをり

<http://www.hosokawakawori.com/>

経済新戦略の施策効果を上げるため県の支援機関や研究機関の連携が必要ではないか。県や経済界、産業支援機関の代表で構成する推進本部が全体総括し、各機関が連携しながら各プロジェクトの進行管理を行い、成果を挙げていく。

現在兼任となっている小中学校家庭科の指導主事を配置するなど指導主事体制を全般的に見直し、教員の資質向上を図ったり、各教科の有り様を福井の教育方針に合った確固たるものとしたりすべきではないか。

教育研究所にも十六名の指導主事を配置し、積極的に学校に出る。指導主事の制度のいいな活用方法を考えていく。家庭科など兼任しているものも今後考えていきたい。

福井国体に向けて、中学校の部活の選択や指導者との組み合わせは重要。指導者配置の工夫や強化選手の区域外就学許可など、環境や制度の整備が必要ではないか。

限られた優秀な指導者をどこに配置するか、25年度から取り組む強化指定校など、競技団体と協議しながら対応する。区域外就学は、市町とも協議しながら進めていきたい。

予算特別委員会

大飯原発などの安全基準について …… いずれ示される「安全基準」について、きちんと判断したいと思い、東京で開催の意見聴取会など、国や県の有識者会議をフォローしました。

- 2月20日 福井県原子力専門委員会、
24 議会初日 (議会)
28 代表質問 (議会)
3月1・2日 一般質問 (議会)
5 保安院来県し議会への説明
6 活断層と高経年の意見聴取会
7・8 厚生常任委員会 (議会)
9 議会活性化委員会 (議会)
12 活断層の意見聴取会
13・14 予算特別委員会 (議会)
16 議会最終日 (議会)
22 自然エネルギー議会研修会
27 原子力環境安全委員会
28 地震津波に関する意見聴取会
29 高経年の意見聴取会
30 福井県原子力安全専門委員会
4月4日 福井県原子力安全専門委員会

これまでも指摘してきた「活断層の過小評価」は、「運動性を考える」と改められました。大きな前進です。でも、基準地震動の評価はまだ疑問がいっぱい。大飯原発近くの活断層を35km→63kmとみても、地震動は700ガル→760ガルと、1割ほどのアップ?! これは「時間がわかるから…」と本来やるべき2種類の計算を、小さい値の出やすい一方の計算しかしていないから。原発停止の制御棒挿入時間も2.16秒→1.88秒と、いつのまにか小さくして計算!?

2月 議会質問で…

田川 せんも
結局、防災計画の中身は自分たちで考えるということのようだが、現時点、広域避難に関し、国からどのような説明がなされているのか?

立地県で広域避難の協議の場を持つよう言われたので、『地方まかせでなく、国の責任において行うよう』強く求めた。引き続き要請する。

その後、県もがんばって交渉。国の責任で広域調整することになるように。 (折り返しです)

1月18～19日 IN 福島 全国災害ボランティア議員連盟で調査・研修

1月29～31日 [会長 長島忠美衆議院議員 超党派の全国組織] 細川、発起人で事務局長です]

避難に際し、情報は国からも県からもありませんでした。避難について、15日朝、枝野さんの記者会見で知りました。非常にショックでした。原発は、そんなによくない状況なのだと。最終的に、村民の安全確保するのは、ぼくの責任。その自分に情報が来ないというのは情報じゃない。

川内村 遠藤村長

経産省原子力防災担当者・文科省SPEEDI担当者の説明、民間食品検査、福島県・楡葉町・川内村災害対策本部、避難所、楡葉町警戒区域、Jビレッジなどを調査しました。もっと怖かったのは、13日には役場にいたマスコミが、気がいたら15日には消え、また、15日夜の災対会議で警察本部が「本部を川俣町に移す」と発表。守る者が先に避難するとなると、おぼろげななと思った。

3.11 東日本大震災

12日 となりの富岡町から避難 ↓ して人たちの受け入れ。13日 原発が水素爆発。富岡町と合同で対策本部設置。原子安全・保安院の次長からは「20km以上離れているので、たとえ核が爆発しても大丈夫」と言われていました。この日以降、電話は不通。15日 木曜日 富岡町長と「住民ひなん」を決定。受け入れようが、受け入れまいが、広い駐車場のある郡山市のビックパレットに向かってにげました。

【福井豪雨で被害の出た河川の整備について】速やかに服部川の河川改良の計画を立て、支流まで切れ目なく整備を行うべき。治水安全度を高めるための河川改修が必要と認識している。事業着手時期は、他の河川の進捗状況も勘案し検討する必要があるが、改修にあたっては、人家の移転や農地への影響が考えられることから、地元の理解を得られるよう努めていく。地デジなどを利用して、さらなる河川情報の提供に努めるべき。より多くの人によりわかりやすく河川情報を提供するため、NHKなど関係機関と連携し、地デジのデータ放送を活用して主要な河川の水位状況などを平成24年度中に提供していきたい。

二月議会一般質問

